

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

第 61 期（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）

山梨総合運輸株式会社は、経営トップをはじめ全従業員が運送の安全の重要性を深く認識し安全を最優先に取り組んできました。

本年度は、コロナ禍の中ではあるが更に安全が要求されることから、「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全従業員が一丸となって取り組んでいきます。

1、わが社の輸送の安全に対する基本的な方針

オーバーハングの事故を防ぐ

- 実技訓練を年 6 回実行する・・・オーバーハングをメインとした実技訓練を実施する
- 駐車場をわざと狭くする・・・ 毎日の入退場でオーバーハングの訓練になる
- 健康起因事故の防止・・・・・・・・健康起因による交通事故を防止する。

2、輸送の安全に関する目標

1) 交通事故の減少目標

項目	2023 年度目標	2022 年度実績
人身事故	0 件	0 件
物損事故	0 件	1 件
自損事故	0 件	0 件

2) 輸送の安全に対する計画と投資（432 千円）

- 基本運転技術向上を目的とした社内実技訓練を行う : 年 6 回
- 危険を予知して事故を回避するため K Y T 活動を行う : 年 6 回
- オーバーハング訓練のためポールを設置する : 80 千円（ポール購入費用）
- 安全運転に繋がる燃費向上のため、外部機関による実技訓練を行う : 年 2 回（年間 20 名）
- 血圧が高めの方は保健師指導を受ける : 対象者 100% 実施
- 対象者の脳ドック受診 : 352 千円（16 名）

3、安全に関する反省事項

- 軽微な構内物損事故が 4 件発生し、全ての原因がオーバーハングによるものであった。

4、反省事項に対する改善方法

- これまで実行してきた社内実技訓練や安全装置の導入、安全運転に繋がる燃費向上実技訓練などを継続するとともに、全ての施策でオーバーハング事故の防止を取り入れる。

5、事故に関する統計（自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故）

2022 年度・・・・・・0 件の達成

2023 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一